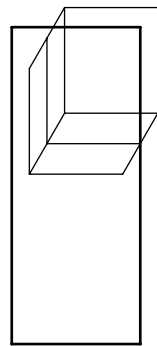


プロジェクト名 : 4分割住宅  
 所在地 : 神奈川県茅ヶ崎市  
 建築用途 : 住宅+店舗  
 構造 : 鉄骨造  
 規模 : 地上2階  
 建築面積 : 62.20m<sup>2</sup>  
 延床面積 : 62.20m<sup>2</sup>  
 完成 : 未定

小さなカフェとオーナー住居の計画。敷地は海に近く、周囲に防風林の名残である松の木が点在する豊かな環境の中にあるが、デベロッパーの開発によって生まれた分譲地で、間口6m、奥行き17mという細長い形状をしている。こうした敷地に対する建築の配置のあり方を考えた。

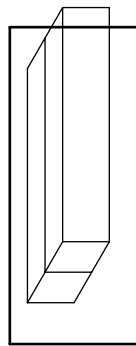
1階はカフェを兼ねたリビングとキッチン、2階はベッドルームとバスルームを計画している。1階と2階のヴォリュームを水平にずらすことによって、壁と床が十字型断面を成し、2つの内部と2つの外部が生まれる。内部と内部、外部と外部は、それぞれ分断されながらも線で接している。手が届きそうで届かない、近くて遠い、そんな、もどかしい関係である。内部から内部へ移動するには、外部を通過しなければならない。この空間体験によって、プライベートとパブリック、そして職住の適度な分離を認識することになる。

外部はリビングやカフェが外部に伸張されたような性格をしている。将来は、増築によって内部に変換することを想定している。



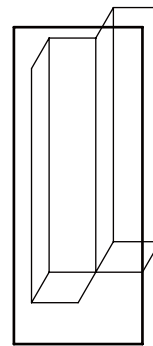
建ぺい率:30%  
容積率:60%

必要とされたヴォリュームの一般的な配置



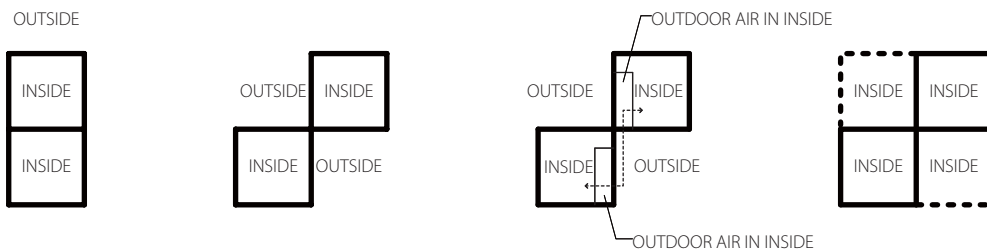
建ぺい率:30%  
容積率:60%

敷地長辺方向に伸張する



建ぺい率:60%  
容積率:60%

2階のヴォリュームのを敷地短辺方向にずらす



diagram